

◆ 野口遵記念館の概要 ◆

- 名 称 : 野口遵記念館
- 所 在 地 : 宮崎県延岡市東本小路119番地1
- 敷地面積 : 14,310.89㎡
- 延築面積 : 3,264.17㎡
- 延床面積 : 4,363.17㎡
- 構 造 : 鉄筋コンクリート造、一部 鉄骨造
- 規 模 : 地上3階
- 開 館 : 2022 (令和4) 年12月18日



交通アクセスは、Google マップをご利用ください。

■ 電車でお越しの方

延岡駅からタクシーで約 10 分

■ バスでお越しの方

宮崎交通バス延岡駅から保健福祉大学行「市役所前」下車徒歩 1 分
まちなか循環バス「九電前・市役所西」下車徒歩 1 分

■ お車でお越しの方

宮崎方面より国道 10 号線を北上

東九州自動車道を北上 (延岡 IC より 10 分)

■ 駐車場 277 台 その他、周辺に無料駐車場があります。

野口遵記念館

ホームページ : <https://www.nobeoka-noguchi.com/>

〒882-0813

宮崎県延岡市東本小路119番地1

TEL: (0982) 31-3337 FAX: (0982) 31-3340

E-mail : jagajaga@nobeoka-bunka.com

開館時間 / 9:00~22:00

休館日 / 毎週水曜日・年末年始 (12/28~1/3)

指定管理者 : 公益財団法人 のべおか文化事業団

〒882-0852

宮崎県延岡市東浜砂町611番地2 延岡総合文化センター内

TEL: (0982) 22-1855 FAX: (0982) 21-6668

公益財団法人
のべおか文化事業団
公 式 S N S



LINE



Facebook



Twitter



Instagram



YouTube



野口遵記念館 施設ご利用の案内

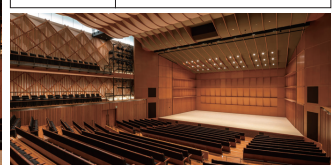
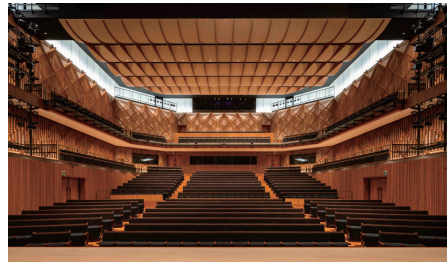


ホール

市民に永く愛されてきた旧・野口記念館を継承し、音楽活動に最も適したホールとなっています。延岡市産材を活用した壁面や舞台のフローリングは、音を豊かに広げる効果を持つとともに、木のぬくもりに包まれる空間となっており、音響的にも視覚的にもステージとの一体感を楽しめます。コンサートをはじめ、演劇、舞踊、講演会などさまざまな活動にご利用いただけます。



収容人員	675席 3層バルコニー形式
	1階 510席 2階バルコニー 84席 (立席28席、多目的席8席含む) 3階バルコニー 81席 ※車いす席最大26席(固定席2席)
間口	14m
奥行	10m
高さ	6.2~9.5m
設備	音響反射板 ピアノ2台
その他	磁気ループコイル方式による 聴覚障がい者補聴誘導システムを導入



楽屋(4室)

楽屋Bは、シャワーユニット完備しています。

	楽屋A	楽屋B	楽屋C	楽屋D
定員	8名	6名	8名	8名
面積	15.6㎡	14.4㎡	19.6㎡	16.6㎡



野口遵顕彰ギャラリー

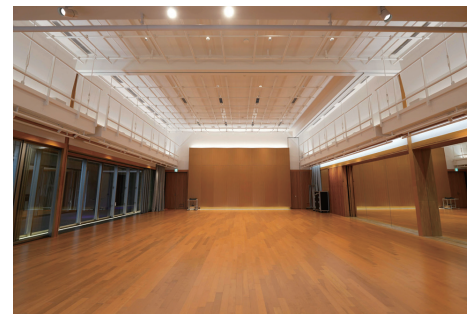
旭化成株式会社の創設者である野口遵翁は、日本の化学工業の発展と延岡の発展に大きく寄与しました。ギャラリーでは、野口遵翁の人物像の紹介を中心に、延岡において事業展開するに至った経緯や、延岡が工業都市として発展していく黎明期の姿などを映像やアニメーションを活用し、分かりやすく伝えます。体験展示では、野口遵翁が挑んだ化学の世界を遊びながら楽しく学ぶことができます。



フリースペースA

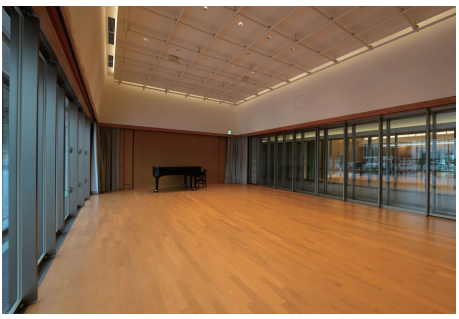
フリースペースAは、ホールの舞台とほぼ同じ面積をもち、大きな移動間仕切りで2分割することもできます。両室とも、リハーサルはもちろん音響を使用した様々なジャンルの催物などのご利用が可能です。(楽屋としても利用可能)

定員	面積	備品
72名	154.0㎡	机:30台 椅子:150脚



フリースペースB

定員	面積	備品
36名	78.0㎡	机:20台 椅子:40脚 ピアノ1台



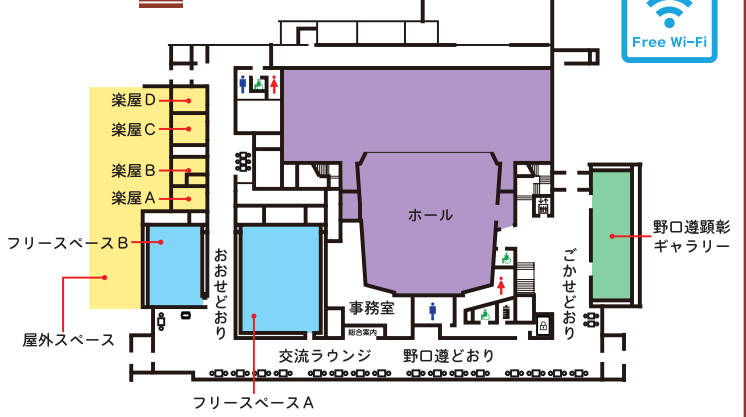
屋外スペース

面積	154.0㎡
----	--------

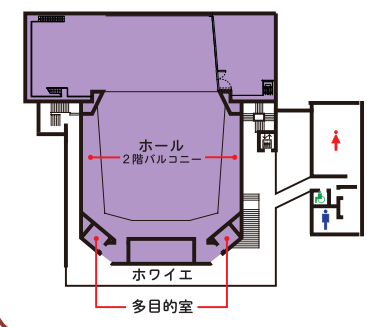
フリースペースA・Bと一体となった利用が可能です。単独での利用もできます。



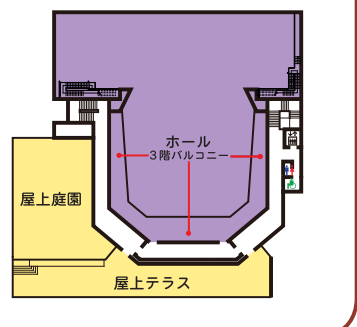
平面図



2F

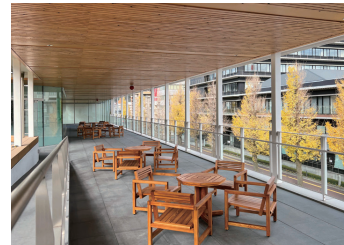


3F



屋上テラス

城山を望むことができる憩いの空間です。小規模な屋外イベントも行うことができます。



屋上庭園



交流ラウンジ

建物全体のロビーである3つの「とおり」は、城山やカルチャープラザのべおか、延岡城・内藤記念博物館等へとつながります。とおりにはゆとり空間が設けられます。市民の出会いと憩いの場として、どうぞご自由にお過ごしください。

